
大学生が制作した“今の大学生が聴きたいラジオ番組”
TOKYO FM meets 明治大学『RADIO FUTURE』
～大学生の大学生によるラジオ番組制作～
12月11日(日)26:00～29:00 関東エリア限定オンエア

TOKYO FM は、明治大学商学部と、2011年9月28日(水)から12月14日(水)までの毎週1回/全12回の産学連携特別授業『RADIO FUTURE』を開催しています。本授業では、受講している21名の学生たちが、基礎講義と番組制作現場でのフィールドワークを経て、自身で“大学生が聴きたい”ラジオ番組を企画。さらに自分達の手で、初めての番組制作を行いました。

TOKYO FM では、この「大学生による、大学生のためのラジオ番組」を、特別番組“TOKYO FM meets 明治大学『RADIO FUTURE』～大学生の大学生によるラジオ番組制作～”にて、2011年12月11日(日)26時から29時まで、関東エリア限定で生放送致します。

特別授業『RADIO FUTURE』の最終課題は、“大学生が聴きたいラジオ番組”の企画・制作。5チームにわかれた学生が、サークル仲間やインターネットの友人たち合計400人以上への、大学生の意識や生活スタイルなどに関する調査結果を活かして、約20分間の「大学生自身がリアルに聴きたい番組」を企画し、自らの手で制作しました。



彼らの独自の感性で企画された5つの番組は、

1. 悩める大学生に取材し、制作チームの大学生自身がその人に曲を贈る番組
2. 1～4年生のインタビューをもとに、3年生の視点で過去・現在・未来を考える番組
3. インターネット上の友人とリアルな友人に差があることに着目し、ほんとうの友達とは？を考える番組
4. 大学生の男女が互いに感じる不満を取材し、それを解消する方法を探る番組
5. パーソナリティーが何かを始める一歩を踏み出せない学生の典型となり、自ら変わろうとする番組

と、どれも“いま”の大学生のリアルが反映されたものです。

これらの番組を12月11日(日)26時～、本授業で実践講義の講師を務めたTOKYO FM 森田太(現・TOKYO FM 編成制作局 局次長 『SCHOOL OF LOCK!』をはじめ数々のラジオ番組を企画)がパーソナリティーとなり、基礎講義の講師・電通 MC プランニング局企画プロデュース室 高草木恵氏をゲストに迎え、生放送で紹介します。

また、生放送中もTwitter ハッシュタグ「#学生ラジオ」で、リスナー、番組を制作した学生、パーソナリティーの、リアルタイムの対話がおこることが予想され、番組を通じて、未来を担う「いまの大学生の姿」が見えてきます。

■ 番組概要

番組名 TOKYO FM meets 明治大学『RADIO FUTURE』～大学生の大学生によるラジオ番組制作～

※明治大学商学部に在籍する21名の大学生が制作した下記5番組を放送

1. 『わたしの音楽』
(悩める大学生に取材し、制作チームの大学生自身がその人に曲を贈る)
2. 『20分後の未来』
(1～4年生のインタビューをもとに、3年生の視点で過去・現在・未来を考える番組)
3. 『ともだちのつくり方ラジオ』
(インターネット上の友人/リアルな友人、ほんとうの友達とは？を考える番組)
4. 『男女の取り扱い説明書』
(大学生の男女が互いに感じる不満を取材し、それを解消する方法を探る番組)
5. 『あすの素』
(何かを始める一步を踏み出せない学生に向けた番組)

放送日時 2011年12月11日(日)26:00～29:00

パーソナリティー 森田太(TOKYO FM 編成制作局)

番組メールアドレス gakusei@tfm.co.jp

番組ハッシュタグ #学生ラジオ



■ 特別授業概要

名 称	TOKYO FM 明治大学商学部・電通、産学連携特別授業 『RADIO FUTURE』～大学生による、大学生のためのラジオ番組制作
期 間	2011年9月28日(水)～12月14日(水) 全12回 (週1回6、7時限開講)
対 象	明治大学商学部生 ※履修により商学部の単位を取得
内 容	ラジオに関する基礎講義・TOKYO FM スタジオでのフィールドワーク ラジオ番組 企画基礎講座・ラジオ番組 制作体験・制作した番組を TOKYO FM でオンエア ※オンエアは緊急特番などにより中止する場合があります
講 師	監修 明治大学商学部 福田康典准教授 基礎講義 (株)電通 MC プランニング局企画プロデュース室 高草木恵 実践講義・制作 TOKYO FM 編成制作局 森田太